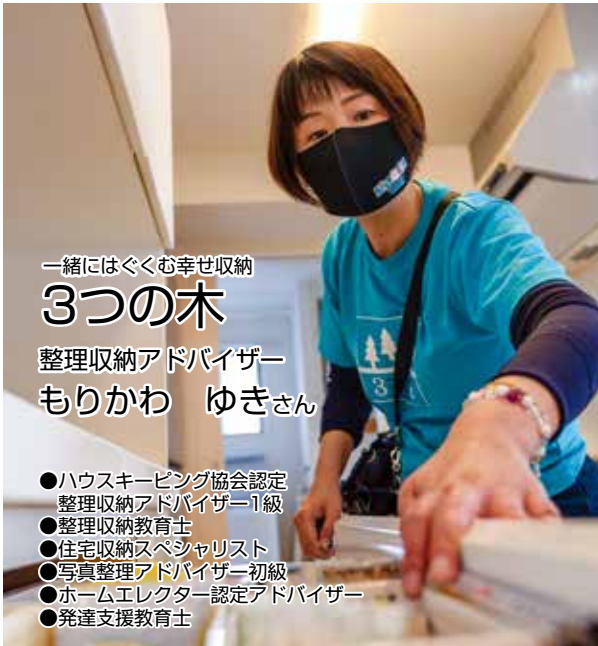




小規模事業者持続化補助金活用

「片付け迷子」にならないように
整理収納&仕組みづくりのお手伝い



一緒にはぐくむ幸せ収納

3つの木

整理収納アドバイザー
もりかわ ゆきさん

- ハウスキーピング協会認定 整理収納アドバイザー1級
- 整理収納教育士
- 住宅収納スペシャリスト
- 写真整理アドバイザー初級
- ホームエレクトラー認定アドバイザー
- 発達支援教育士



一緒にはぐくむ幸せ収納 3つの木

■〒745-0836 周南市慶万町4-32
アルファステイツ慶万707

■tel.090-9411-8111

■受付時間 9:00~17:00

■seirishunou.happy2525@gmail.com

- [お片付けサポート]
- [家事代行サービス]
- [整理収納セミナー]



整理収納アドバイザーになったきっかけは自分自身の収納下手から。家事やパート、介護に追われる生活の中で、忙しさを理由になかなか片付けられない生活をおくってきた。整理できない家の中と比例して家族内もギクシャクしていた。整理収納と出会ったのは何気なく喫茶店で見た雑誌の記事から。一念発起し、様々な資格を取得。2017年に「一緒にはぐくむ幸せ収納 3つの木」を起業。お片付けサポート、家事代行サービス、整理収納セミナーを事業展開している。

「自分なりに頑張るけど、すぐに散らかってしまふ、どこから片付けて良いのかわからない」という声に応える整理収納アドバイザーのもりかわゆきさん。

片付け収納上手になることで、「物・事・人」が自然と開けていき、心と体に余裕ができた経験をも、たくさんの人に伝えたいと起業。「忙しい人ほど、整理収納をして欲しい」と話し、「過去の自分のように片付けができない片付け迷子で困っている人を助けたい」と目を輝かせる。

片付けができない理由で一番多いのは共働きや子育てがある。中でも多動症など特性のある子どもを持つ両親の悩みは多い。「片付かない理由は単純ではなく、様々な要因が複合的に絡み合っている」と話す。

コロナ禍で最近相談件数が急増しているのが子どもの片付け問題。教育関係者からも様々な相談が寄せられ、新しく事業展開するために新南陽商工会議所に相談し、補助金を活用し、フロンディング構築とイメージ写真撮影を行った。

セミナーなど企業や団体などへの講演活動も精力的にこなしてきたが、「コロナ禍の中、控えてきた。再開に向けて準備をはじめ、「自分が片付け迷子だったように、なぜ片付けができないんだろうと困っている人を助けたい」と話し、家族が幸せになる片付けのハードルを下げ、片付けを楽しみ、笑顔であふれる家庭を二軒でも増やしていきたいと情熱を注いでいる。

忙しいと、どうしても後回しにしてしまいがちな片付け。習慣を変えるのはなかなか難しいが、一度、物と向き合い、部屋を整理することで、何が自分にとって必要で、何が必要でないのかを見極めると、自ずと優先順位が決まってくる。その後、その人に合わせた仕組みづくりを提案している。「私と一緒に自分の家族にあった仕組みづくりを考えよう」と呼びかける。